婦人と新社會

山田わか主筆

十一月號

寄生虫的藝術

愛國主義の新意義

結婚生活の内容

新婚旅行の意義

所謂モダーンガールスと

モダーンボーイス

平塚氏著『女性の言葉』の紹介

大正九年二月二十三日第三種郵便物認可
大正十五年十月二十三日印刷納本

毎月一回一日發行　第八十號　大正十五年十一月一日　行

東京　婦人と新社會社　發行

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

寄生虫的藝術

人間の精力は、元始生活に於てですら必要な勞働だけでは使ひつくすことが出來ない程、盛んであつた。

そして、其の使ひつくすことが出來ない餘裕が美術品を造つた。たとへば、彫刻術はやき物から始まつてゐる。美しい織物は必要な布を織ることから始まつてゐる。やき物師や織手が自分の職業に使用して、猶、あまつた精力をもつて美しいものを造り出したのである。

それと同じく、實際上の必要に迫まられて神佛に交渉をつけようとしたことから宗教上の儀式は生れてゐる。神佛を呼び出そうとする吟誦なるものが歌ふ者にも聽く者にも愉快な面白い歌となつた。必要な宗教的形式であつた身振りが美と喜びとを目的とする踊りとなつた。

かくして、希臘の劇の發端は宗教にあつた。希臘の祭禮の時の合唱のうちの或るものがエスキユラスやソフオクルスやユーリピデスの悲劇藝術となつてゐる。必要上、神に祈願することが止んで其れが藝術となつたのである。

實に、穀物の收穫がおまつりとなり、祈りが詩となつたのである。

農事や獵や其の他の手仕事に於て用ひつくせない餘裕が藝術を生み、必要上の祈りが詩となり劇となつたとすると、一體、藝術と云ふものは有益なものゝ延長でなければならない。

故に元來有益であつたことを忘れ乃至は有益であることをうとんじ、有益から離れて單に美のために美を追ひ、藝術のための藝術の創作は寄生蟲的美であり、寄生蟲的藝術であると思ふ。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

愛國主義の新意義

一

自分の生命を賭けても保護しよう、其の繁榮を計らうとする家庭に對する愛着が延長して愛國主義の情操が生れたことを、實に、國家のために生命をも捧げようとする愛國主義は家庭を愛する心の延長であると云ふことは、長い以前に一度書いたことがあります。

勿論、この愛國主義は、其の生れに於て、其の性質に於て純眞た貴いものであるにも拘らず其の發達の中途に於て、其の意義がゆがめられ誤まり用ひられ『獨占的本能乃至侵掠的本能の國民化』だなどと惡名を附せられるようになつたけれども、或ひは、又、人稱的愛に偏し、自分の國の國體や諸制度に心酔して偏狹に排他的になつた時代もあつたけれども、併し、家庭愛が家庭の生命であると同じように、愛國の精神が國の生命であることに變りはありません。

政治の様式は變つて來ました。次回の總選擧は普通選擧によつて行はれねばなりません。普通選擧の皮切りは既でに濱松市議選擧に於て執行されました。

そして、この投票なるものは、從來の純眞な意味の愛國主義の精神によつて施行さるべきものであります。

目ざましいばかりに文物が發達した今の時代に、何千年も前に生れた、そして、いろいろの舊い時代を通じて用を爲して來た愛國主義の精神を活躍させよと云つたならば、恐らく所謂新人は異様な感に打たれるかも知れません。

けれども、私は、さう云ふ人達に向つて云はふと思ひます。

「あなた方の生活の樣式は昔の人とはまるで變つてゐます。けれども、あなた方と雖も、やつぱり昔の人と同じように食ひ、愛し、幸福を求めて日々を送つてゐる。矢張り、太陽の熱と光りに惠まれて生きてゐる。つまり、生活の根本には少しも變つた處はない」と。

二

一體、本來の政黨と云ふものは、今の政黨のように、政治家ばかりの集團ではない筈です。投票の力をもつて公職に居る者を左右するための投票者の任意の會合である筈です。云ひかへれば、投票者達の間で、公衆の利益を目的として決議した或る原理を實行に移すための團決の力である筈です。

けれども、其の選擧人なる者が、政治に乃至一般民衆の利害にあまりに無頓着でありました自分一個の利害に熱中するのあまり政治の方面を全然等閑にしてゐました。そして、政黨なるものは、唯、單に政治家ばかりの集團になつてしまひました。

そして、國民が注意を怠つてゐる隙に乘じて無數の惡德、及び、罪惡が政黨内に釀されました。世間周知であるように。

とは云へ、民衆政治を運用するには、やはり政黨は無くてならないものだと云はれて居ります。

政黨の墮落、黨の勢力が政治家の私利のために利用されてゐる事實に付ては、後に云はうと思ひますが、とにかく、民衆政治が行はれてゐる國には必ず政黨が成立してゐます。そして、政黨なるものゝ根本的役目を擧げて見ると次の四ツになります。

（1）重要な公職のために候補者を立てる。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

（2）政黨は選擧運動をする。
（3）政黨は政治上の論點を簡單に云ひ現す機關である。
（4）政黨はいはゞ政治上の敎師である。

以上の政治上の目的を達するために政治上の機關、則ち、政黨は生れ、發達しました。で、もし黨の指導者が彼の使命に對して忠實であるならば、彼は國民の福利のために最善な候補者を立て、國民の誰でもが首肯出來るような宣言書を造ることが出來ます。けれども、國民が政治に對し、政黨が爲しつゝあることに對して、全く、無關心である結果は、政黨員は自己の都合によつてのみ、自分勝手の方向に進んで行き、政黨を利用して私利を營み、政黨を不名譽に陷れるのみならず、甚しく國民を害することになります。

それから、もう一ツ、政黨が造り出す害毒は黨派根生と云ふものによつてゞあります。政黨が二ツあれば二ツに三ツあれば三ツに政治家が分離してしまうことです。政治家達は聰明さに於て、其の人格の高さに於て、其の愛國心の深さに於て、ほゞ同程度のものでありませう。

けれども、二ツに或ひは三ツに分離してゐる以上は、一ツの黨が他の黨の政治上の成功を脅かすと云ふような態度にいつも出てゐます。何等の理由無くして、相互に傷け合ふような言葉を弄したり、時によれば嫉厭し合つたり、甚しきに至つては、唯、反對黨であると云ふ理由のみにて、國賊よばはりをしたりします。唯、單に反對しようがために、腹にも無いことを云つて他黨の政治家の信用を傷けようとします。

三

勿論、政友會の內閣と憲政會の內閣とは自ら其の內閣の性質に相違は現れて來るに相違ありません。併しながら、一ツの黨派が他の黨派を罵しるように、そんなに聰明さに於て、德義心

に於て、愛國心に於て、相違はありません。

ですから、私共は競爭してゐる政黨同士がお互ひに他黨に關し嘘構の、且つ、有害なる宣傳をしてゐることに氣が付きます。そして、これは、斷じて、國民の善良なる感情を保存し、平和を保つ方法ではありません。さう云ふ嘘の宣傳をしなくても、いろ〳〵の事情から國民は間違つた報告を受けがちのものであります。

が、とにかく、今日の政黨が腐敗してゐると云ふことは動かすべからざる事實が證明してゐます。彼等の政權の掌握が長つゞきしないことを彼等が知つた場合ひ、在職中に不正手段によつてゞも、出來るだけ私利をむさぼつて置かうとするのも亦事實でありませう。

そして、こう云ふ狀態を造り出す第一の、且つ、最大の原因は一般國民が國民としての責任をつくさない、政治に全然無關心でゐるからです。故に、政黨の此の墮落を矯正し、本當に國民の福利を增進する善政を施かしめようとするならば私共國民全部が選擧の性質を理解し、其の義務を正當に果さなければなりません。

今の處では、婦人には選擧權がありませんから、私共婦人は直接に自分の名で投票することは出來ませんが、妻としては夫の、母としては子息の投票權の使行に注意すべきです。

四

何事でも、其れが增大して行つたり、延長して行つたりする途中に於て、ゆがめられがちであつて、そして、人は其のゆがんだ姿を見て先づ嫌惡し、其の本質を忘れます。愛國主義にしろ、資本主義にしろ、私有財產制度にしろ、其の根本の性質は純眞であり、人間の進步發達のために無くてはならないものであつたにも拘らず、一時のゆがんだ其の姿を見て、遮二無二其れ等を破壞しようとする傾向が一部の人々のうちに

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

現れて來てゐるのでありますが、政黨に關しても、亦、さう云つたような傾向が現れて居ります。けれども、現存してゐる既成政黨が腐敗してゐるからと云つて、政黨其のものを否定してしまうのは間違つてゐます。益々民衆化して行く政治には益々政黨が必要なる機關です。

政治家のうちには、保守主義、進歩主義、自由主義、民主主義、或ひは、又、社會主義と云ふようにいろ〱な人生觀を持つてゐる人があるでせう。又、實業家があり、辯護士があり、學者があり、醫者もあるでせう。が、どんなに主義が違ひ、興味が違ひ、職業が違つても、各人のうちに一ツの共通點がありさへすれば、今現に行はれてゐるような中傷のしあいなどは出來るものではない。そして同じ平面に立つことが出來る筈です。そして、其の共通點とは愛國主義と云ふことです。

そして、國民側に付て云つて見るならば、少數政治であつた間程こそ、或ひは、國民が第三者の位置に立つて政治を眺めて居られる場合もありましたけれども、いよ〱普選と云ふことになつては、いよ〱國民自身の政治になつて來たのです。

たとへば、今迄は、政治と云ふおみこしを國民のうちの極く少數が擔いでゐたので、大部分の國民は見物人の位置に居たのですが、いよいよ普選となつては其おみこしを國民全部が擔がねばなりません。が、もし、國民全部を貫いてゐる或る一致點が無かつたならば、そのおみこしの運命は危い。其の時々の暴力の強い方へと押し進められて、山へ乘り上げるか、海に落ち込むか計り知られないでありませう。

そして、其の國民全部を貫いてゐなければならぬ一致點と云ふのは、矢張り愛國主義であります。同胞愛であります。自他の福利を相共に計らうとする精神であります。

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

政治家達の間に、且つ、又、國民の間に、どんなに人生觀の違ひがあつても、主義、相違があつても、趣味を異にしても、併し、國民全部の福利を考へなければならないと云ふ新らしい意味の愛國心があるならば、それによつて、惹起されるであらう混雜をふせぎ、進み行くべき道は明らかになつて來るものと私は信じます。

要するに、普通選擧は現代化した愛國主義であります。

これを機會として、今迄、眠むつてゐたり、又は、なまぬるかつたりした愛國的精神を復起させ、活躍させべきであります。

結婚生活の内容

例外はあつても、先づ大體に於て、夫と妻との性格は相似通うて居るよりも全然反對の方が却つて調和がとれて行くやうです。もと／＼男性は自分が持合せて居ない性質を妻のうちに見出して其れを喜びとし、女性は女性に全く缺けてゐる男性の特質を夫のうちに見出して、身も魂も幸福感のうちに浸してしまふことが出來るのですから。

性格は反對の方が却つて調和がとれると云ふことはそれが大自然の法則であるからだと云へると思ひます

自然界の現象は無數無限にあつても、それを支配する原則は非常に單純で、則ち遠心力と求心力と云ふ全然異つた性質のものが調和してあらゆる諸現象が生み出されてゐて、そして男性と女性と性が二つあるのも此の宇宙間の現象の特長なる二重性が人間にまで延長されてあるのだと考へられると云ふことは一度本誌上で云つたことがあります。

ですから、男も女も一人の生活は不完全だが、男は自己の足りない處を妻によつて補はれ、女も亦自己の

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

足りない處を夫によつて補はれ、かくして、生活が完全になる。そして、相補ふものである以上は、性格は異つて居る方がよりよく調和が取れる筈です。

けれども、女性と云ひ男性と云ふ別なものだとは云つても、彼等の内部を流れてゐる生命が同じであるやうに、それと同じ或るものが兩者のうちに無ければ、つまり、或る一致點が無ければ、夫婦生活は完成の境に到達することは出來ないと思ひます。そして、其の一致點とはお互ひがお互ひに對して誠意を持つことお互ひに對して責任を全ふしようとする心がけであります

結婚前には結婚のうちに大きな幸福を夢想してゐて結婚後大いに失望する人が少なくありません。そしてそれは結婚當事者の無誠意無責任から來て居ると云ふ處を反省せずに、一途に、結婚其のものを呪ひ、結婚は人間の生きた魂を幽閉する牢獄であるなどと云ひ、又は靈肉の合致した結婚などと云ふことは空想家の夢であるなどと申ます。

併し、さう云ふ人達は、凡て價値あるものは偶然には得られない。殊に、幸福な結婚生活などと云ふものは、當事者達の誠意と絶えざる努力によつて創造されるのであると云ふことを知らないのです。

大きな幸福を豫想して結婚して、結婚當初こそ新婚の夢に浸つてゐても、やがて、お互ひの缺點や不服な點が出て來ます。けれども誠意と責任感を持つてゐる人ならば、相手の缺點や不服な點を補足しようと考へます。お互ひがさう云ふ態度であるならば、いつの間にか二人の間には同情が生れます。同情が生れた以上は、それ迄は單なる異性として接してゐた相手に對して、異性間の愛をも超越した人間的愛を感ずるやうになります。そして、此處に、健實に幸福な結婚生活の基礎は築かれ始めます。

夫婦と云ふものは、幾度も〳〵結婚をし直す必要があると云ふことを私は常に考へてゐます。最初の結婚は單に表面だけの結婚であつて、相互の融合點がほんの僅かで、稍もすれば分離しようとする傾向があるかも知れません。けれども、相互が誠意と責任感をもつて、その結婚關係を一寸から二寸、二寸から三寸と、だん〳〵深くして行つて、融合點を益々深く喰ひ込ませ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

て行つて、ツイにはお互ひの魂に觸れ合ふやうになつて此處に始めて靈肉合致の結婚が成立するのです。

かう考へて來ますと、最初に云つた夫婦の性格の差と云ふことは、勿論、調和のためには有利ではあるが今、云つた誠意と責任感程大きな要素では無いやうに考へられます。

なぜなら、調和に都合のよい性格の差があつても相互に誠意も責任感も無ければ、いつ如何なるスキマが二人の間に出來るかも知れません。それに反してお互に誠意があり責任感が强ければ、調和に不利な同性格であつても、ついには調和の實をあげて行くかも知れませんから。

世間には、結婚したことによつて、心身共にいよいよすこやかになり、人間味が豐富になり、肉體も精神も益々美しくなる人が一方にあると同時に、他の一方には結婚のために心身を疲勞させ、人間味を涸渇させて行く人がありますが、これを例へて云つて見るなら結婚によつて益々健全になる人は、「誠意」と云ふ地味豐かな地面へ、「結婚」と云ふ種子を下して、責任感と云ふ肥料を絶えず加へてゐるので、其の結婚と云ふ種子はやがて芽をふき、スク〱と成長し花を開き實を結ぶに反して、その反對に行く人は、無誠意と云ふ荒地に結婚と云ふ種子を蒔いて、しかも、責任感と云ふ肥料をかけないから、到底、幸福な結果にはならないのだと思はれます。

新婚旅行の意義

もし、それだけの餘裕があり、そして事情が其れにふさはしくあるならば新婚旅行は少なくとも惡いことではないと思ひます。

通常の場合であるやうに、新婦が新郎の家に入る前に、つまり、新郎の親兄弟と生活を一つにする前に、先づ、新夫婦が誰に氣がねをすることも無しに心のどか

に語り合つて二人の心持ちを融和させて置くことは善いことでありませう。

けれども、第三者に反感を起させるような場合には新婚旅行は面白くないと思ひます。一つの實例をあげて見るならば、花嫁の方は初婚でしたが、婿さんの方は再婚で、幼い子供が二人ありました。生活には、まだ、餘裕がなく、小さい借家ずまひで、そして、七十に近い婿さんの母がトボ／＼と子供達の世話をしてゐるのでした。けれども、此の新夫婦は、結婚式後、その二人の幼兒と老母を置きつぱなしにして、新婚の旅に自働車を飛ばせました。かう云ふ場合にはさもさも新夫婦が自分等の享樂に急であつて幼兒や老人をないがしろにするやうに見えていゝかつこうではありません。

○

一體、新婚旅行と云ふことは西洋から來た習慣ですが、そして、西洋ではこれをハネー・ムーンと云つてゐることは誰でも知つてゐますが、此のハネー・ムーンと云ふのは實は少しも旅行を意味してはゐないのです。

夏の夜の海上の滿月を新婚になぞらへて考へてゐる詩人もあつたりして、そして、北歐の諸國に於ては、昔は滿月の夜に、又は、滿月に近い時に結婚式を擧げる習慣があつたとも云はれてゐます。

ハネー・ムーンはハネー・モンスで、新婚當時の甘い月日と云ふことです。

その甘いと云ふことを象徴したものか、又は、外に理由があつたのか、其の詳細は分りませんが、とにかく、昔のチユートン民族のうちには、ミードと云ふ蜂蜜で造つた飲みものを結婚後三十日間新婚者が飲むと云ふ習慣がありました。そして、其處からハネー・ムーンと云ふ言葉が生れたと云ふことが西洋の古事記にあります。

又、結婚後三十日間蜜葡萄酒を呑むと云ふ處もあつて、アケラと云ふホンガリー人は其の酒を餘まり呑み過ぎて死んでしまつたと云ふ話も殘されてをります。

又、ジロン・トビン作の「ハネー・ムーン。」と云ふ喜劇（一八〇四年）があります。これはシエキスピーアのテーミング・シユリユウ（坪内さんがじや／＼馬馴らし

と譯されました）と同じ計畫で、つまり、氣しようの勝つた、けれども、おてんば娘を妻たるものゝ生活に馴らしこなすと云ふことです。

アランザの公爵が自分の身分をかくして、バルザッサーの長女なる非常に傲慢な、けれども、美しいジュリアナと結婚しました。

結婚式後、彼は彼女をホッタテ小屋に等しい小さな家に連れて行きました。そして、自分は小百姓で、毎日の生活のために働かなければならない。從つて、お前は家事の一切をとりしきらなければならないと云ひきかせました。烈しく働かせると同時に、彼は深い愛情をもつて彼女をいたはりました。一ヶ月の終りになつて、彼女の傲慢るはスッカリ跡を斷つて家婦らしくなつた處で、彼ゝ彼女を彼の莊麗なる邸宅に連れて行つた。彼女は自分の夫が公爵であつたこと、並びに自分は公爵夫人であつたことを、始めて發見したと云ふ筋の劇なのです。

○

今では、西洋でも、ハネー・ムーンと云へば旅行を意味してゐるし、我が國でも、其の通りまれてゐるのですが、前にも云つた通り、其　餘裕があり、事情が其れにふさはしければ其れも結構ですが、併し、その旅行にトビン作「ハネー・ムーン」の精神を加味したならより有效であらうと思ひます。

つまり、それまでは、不規則であつた男の生活を、又、女としての仕事を厭ひ緊張味を缺いてゐた女の生活を結婚を機會に相互の愛情をもつてまとめて行く、引きしめて行く、放縱な男を教育して、一家の主人として、夫として、又、將來の父としてふさはしい人とする。今迄はやんちやであつた娘を男が教育して一家の主婦として、妻として、將來の母として、適當な女とする。新らしい生活の型に二人の心を習慣づける。云ひかへれば、結婚生活の土臺石の一つを相互の心に据え付ける期間と云ふやうな意味で、新婚旅行が出來たなら、猶、善いことであらうと私は考へます。

美と眞理を求むる心が道理を生んだ。故に道理が宗數を馬鹿にするのは親の頭を叩くのと同じである。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

所謂モダンガールスとモダンボーイス

モダーンガールスと云ふことが此の頃問題にされてゐます。そして、其の色彩は稍ハッキリしてゐるようです。斷髮洋裝か、それに類した容姿をしてゐて、其の自由振りは、幾分不良性を加味してゐるような。

英米でも、今、盛んにこれを問題にしてゐるようです。八月初旬のことでした。米國最初の婦人代議士アスター夫人が米國ボストンへ到着するや否や往訪の新聞記者に「モダーンガールスは、英國のも米國のも等しく實に醜惡である。私は自分の娘をあんな風にはしたくない。今迄の標本的母のように、國民的偏見などには超越した優さしい婦人に仕上げたい。」と話したと云ふので、其れに對し、女優を先頭としていくつもくの抗議が新聞に發表されました。

女優のリリアン・ブレースウエートは申ます。「英米に於けるモダーンガールスの生活の獨立は正しい。そして、もし、彼女達が舊式の女性が持つてゐた愛嬌を缺いてゐるとしても、彼女達の常識の發達と眞面目な人生觀が其れを補つて餘まりある」と。喜劇人氣女優ノーラ・ベーズ孃は申ます。「もし、アスター夫人が自分の娘を舊式の婦人のように育て上げるならば、後に夫人は非常に淋しい位置に陷るだらう。又、國民的偏見に關しては、英國の娘は米國の娘のように自分を見せようとしてゐるし、米國の娘は、又、英國の娘の風采をまねようとしてゐるから、後には兩國の最上な部分が殘ることになるのだらう」と。

又、或る婦人事務員は云つてゐます「アスター夫人は代表的英國娘を差して云つたのでは無いだらう。英國のモダーンガールスの特長は彼女達自身の個性を持つてゐることであるし、そして、女性の此の個性發揮のためにアスター夫人始め其の他の婦人政治家は戰つて來たのではないか。モダーンガールスは獨立であり實際的であり、そして、女らしさを失つてはゐない。」

と。

何處の國でも同じことで、モダーンガールと云ふことに付ては、既でに、幾分考へられて居ります。殊に婦人の場合ひは、舊い女、新しい女、それから、モダーンガールと段階的に姿が變つて來てゐるので、其の色彩がハッキリしてゐます。

けれども、男の場合には、變化がさうハッキリとはしてゐません　今迄、家庭内に閉ぢこめられ、、親の命令に唯々諾々であつたものが、親の意志などは空吹く風と聽き流し何處でも勝手に飛び歩くと云ふ娘の場合ひとは違つて、男は以前から自分の意志のまゝの行動をとり、徹頭徹尾自由であつたのですから。

で、強いて、モダーンボーイスなるものを、私自身の視野の範圍内で分類して見ると、先づモダーンガールスにならつて、思想的に外形的に洋風かぶれしてゐる。洋服の型やカラは氣がきいてゐて、髮をオールバックにでもしてゐる。頭の先きから足の先きまで、五分のスキも無いように氣がきいて洋風化してゐる。そして、英字新聞か、又は、外國語の雜誌をポケットからのぞかせてゐる。けれども、其の新聞や雜誌は本當には讀めない、演劇にも、音樂にも、文學にも興味をもつてゐていろんなことをよく知つてゐるし、社會思想にも觸れてゐるつもりで、いろ／＼と新知識を喋々するが、實は本當のことは何にも分つてゐない。と云つた種類の青年が私の頭には映ります。

こう云つたモダーンボーイとは別に、一體、時代が進めば進む程、人間として高尚になればなる程、男性は女性の味方になります。そして、それは著しく私共の年輩の者には目について來てゐます。

テットリ早く云へば、自分が娘時代に知つてゐた多くの男性の姿を思ひ起し、自分の育てる男の子もあんな風な男になるかと考へて私は戰慄を感じたことがありますが、併し、今、やうやく丁年に達した私の子供達は、その頃の男とは似ても似つかぬ心の姿を備へてゐます。そして、私は時代の進運とも云ふべきものに對して、頭を低くたれ感謝してゐます。

女性に對し、非道な暴力をほしいままにしてゐた因習のカラを一ツづつ引きはがし、人間としての純粹さ

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

を加へて行き、高尚になればなる程、男性が女性の味方になつて行くと云ふことは、云ふまでもなく、あまりに明らかな理の當然であります。

もと〳〵男と女とはかたき同士ではない。女性（母）の血と肉と骨を分けて貰つて生を受け、幼年から少年時代を通しては母に依つて生き、青年から壯年老年に至るまでも女性（妻）によつて、男は生きて行かればならないのですもの。本當に公平な心になれば、女性の味方どころではない。女性の幸福のために男は生きてゐると云つても差し支へない。女は男（夫）の幸福のために生きて行くのが、同時に自分の最高な幸福であると同じ意味で、男も女（妻）の幸福のために生きることが出來たら、世界一の幸福者であると私は斷言します

そして、それを自覺した中年の男を私は自分の周圍に幾人か見出して、感謝並びに喜びの念を禁ずることが出來ないでゐます。

けれども、所謂モダーンボーイスなるものはどう考へても私の喜びとなる種類の男性ではないようです。

モダンガールスに付て、英米のモダーンガールスの親玉達が吐く氣えんもまんざら嘘ではないとしてもアスター夫人の云ふ處にも一理あると私は考へてゐますが、つまり、モダーンガールスは惡ではないが、併し浮薄と云ふそしりはまぬがれないだらうと思ひますがモダンボーイスも此の點は矢張り同じだらうと考へます。そして、浮薄であつてはあてにはならない。

モダーンガールスは見ようによつては惡るくもあるし見ようによつては善くもあるが、とにかく、基礎のゆるがない時代の繼承者ではなく、過渡期のあだ花と云ふ感じを私は持つてゐますが、モダーンボーイスに對しても私は其れと同じ感じを持つてゐます。

あだ花ならば、何にも殘さずに早晩消へてしまうものです。ですから何にか深い意味でも含んでゐるかのようにモダーンガール論とかボーイ論とか書き立てられるとさう云ふ人達の精神狀態を疑ひたくなります。

が、其のモダーンボーイスとは別な、新時代の青年は日に月に女性の味方になつて來てゐることを、それが當然の進步の過程であるとは云へ、私は非常な喜びとしてゐる者です。

『女性の言葉』の紹介

この度、平塚明子氏は『女性の言葉』（八百二十頁、定價三圓八十錢）と云ふ書名の下に論文集を教文社から出版されました。氏の序文の一節を此處に借りるならば、「この書は明治四十四年から大正十四年に亙るわたくしの評論、感想を撰擇し、編集したもので、最近十數年間のわたくしの恥多き足跡に過ぎませんが、同時にこの書はまた明治から大正の今日に至るまでの我が婦人問題發展の〻路を幾分か物語るものとして、單にわたくし自身にとつて意義があるといふばかりでなく、多少社會的の乃至は歴史的の意義をも併せもつものだと思ひます。」とあります。

かへりみれば、もう、十五年以前であります。私が、始めて生きた女性の友を發見したと感じて胸を踊らせて喜んだのは、そしてその友とは平塚明子女史であります。因習のかたい〳〵カラをかぶり、カラおせじにのみ其の舌を動かしてゐる同性に倦み果てゝゐた私は天眞其のまゝの平塚氏がどんなに嬉しかつたことでせう。「これからは、平塚氏のような女性とのみ交際ができて嬉しい」と私は考へてゐました。平塚氏のような女性が世間にはザラにあるのを自分が知らなかつたのだと云ふ風に私は考へたのです。

併しそれも亦私の幻想でした。以來十五年間に多くの女性と何にかの交渉を持つたり、語り合つたりしましたが、やつぱり平塚氏のように氣の置けない、すぐに心と心とを接觸させて話の出來る女性を私は多く發見できずにゐます。氏の健在ヲ祈らずには居られません。

本の紹介を書くつもりの處一ツの思出で餘白がなくなつてしまいました。

本誌臨時定價表

一册	金十錢	送料五厘
六册	前金五十五錢	（送料共）
十二册	前金壹圓	（送料共）

雜誌代及郵税は前金の事御送金の際は振替貯金東京五三六八八番に御拂込みのこと郵券代用は五厘切手にて一割增附錄廣告は御照會次第御相談いたします

大正十五年十月廿三日印刷納本
大正十五年十一月一日發行

編輯兼發行人　東京市四谷區南伊賀町四一　山田嘉吉

印刷人　東京市牛込區山吹町一九八　大杉直次郎

發行所　東京市四谷區南伊賀町四一　婦人と新社會　振替東京五三六八八番

大正十五年十一月一日發行　大正十五年十月二十三日納本　大正九年二月二十三日第三種郵便物認可

【定價金十錢】